

## ごみ処理検討委員会委員による、ごみ資源化・減量化方策についての提案

### ごみ減量化方策について

- ・問題点を3R（リデュース・リユース・リサイクル）の順に検討する
- ・ごみの種類で何を減量できるか？資源化できるか？を考えると、  
過剰包装 削減、生ごみ 堆肥、プラスチック サーマルリサイクル
- ・次期建設施設の処理能力等を視野に、可燃、不燃ともに排出量の目標とする抑制率を提示、具体的な行動計画に添って会議で検討
- ・個人で出したごみの処理費用は、いくら税金を使うのか、減量化すればどの程度抑えられるのか？細かい数値を提示し意識させる。また、市町別処理費、並びに個人別排出量等を小まめに提示することによって、各市町間の競争を促す
- ・乾物発熱量として、ex)紙 kcal/kg等を提示、住民自らカロリーオフの達成度を評価する
- ・一部の地域で行っているリサイクルは全体化させるには課題が多いか？
- ・行政や自治会が主催する行事では、ごみの減量になる方法を実施
- ・リサイクルショップの活用によるリサイクル意識の促進

### 環境教育について

- ・学校教育を通じて徹底した環境教育の実施
- ・資源化、減量化の方策は、個人の分別に対する意識の高揚意外、これに優る方法はなく、地域で積極的な人を多く育てることが効果的である。その育成方法を検討

### ごみの資源化について

#### 紙類について

- ・紙類（雑誌、雑紙）の分別の徹底（資源ごみであることのPR、意識付けの徹底）

#### 可燃ごみの細分別について

- ・廃食用油の再利用等（車の燃料、石鹼の原料等分別の徹底で、かなりの減量が可能）について行政と住民が一体となって分別方法を共通化し、実施する
- ・PET以外の樹脂系ごみ（ビニール含）を分別、燃焼させない方策の調査研究
- ・スーパーの袋をなるべく廃止してもらおう（マイバックの持参）
- ・保冷材、食品トレイの回収を徹底する（発生元[スーパー等]へ返すべき）
- ・家庭系ごみの源（買い物袋、過剰包装）となる物質の持込減少並びに簡易包装の徹底をメーカー、流通業界に依頼する

#### 古着、古布について

- ・可燃ごみのなかに古布がだいが混入していた。高根沢町で実施している古着古布収集は他の市町でも実施可能か。また、綿布の再利用について、専門家の指導を受ける

#### 生ごみについて

- ・生ごみは堆肥化し家庭菜園等に利用する。堆肥化の実施者の考え、経験も参考となる
- ・高根沢以外の市町に生ごみ堆肥化を要請
- ・水切り、生ごみの分別は、焼却炉の運転管理上重要であることを説明

## ごみ処理検討委員会委員による、今後協議、検討したい事項等気づいた点の提案

- ・ごみ処理場からのデータ、話し合い（会議）等から考えられる現時点での問題点の整理分析から対策が生まれるので、その整理分析した結果がほしい。
- ・ごみ＝焼却の考え方を変えていくべき。（3R運動を根強く推進定着させる。）
- ・資源ごみの回収方法、回収後のリサイクルの現状について検討したい。
- ・委員を3班にし、各市町の減量化対策などを聞いた上で、委員・行政交えて討議したい。
- ・減量化、資源化を分かり易く説明した冊子等を作る等、具体的な作業に入る時期では？
- ・法規制や国のごみ処理に対する姿勢はどうなっているのか等に関する資料が必要。
- ・他の自治体のごみ処理の先進事例のまとめが必要。  
（焼却施設の設置が住民参加でおこなわれた事例が参考となる）
- ・処理施設については、実際の設備見学よりも、性能について検討したい。
- ・部分的な先進地又は専門家の意見等を見聞し、討議を重ねることも大切である。
- ・検討のための資料等について、事務局だけでなく委員自らが調べたもの等を提示するような会議に発展していくのが理想。
- ・焼却場の環境について（臭いの問題、回収車による交通問題をクリアし、周辺を公園のようにし、誰もが気軽に見学可能で、子供連れの母親たちの散歩コースとなるような施設を希望する。）
- ・店先のごみくずかごを毎日分別処理しているが、コンビニ弁当と残飯が一番多い。他店で買われた弁当をどうして当店で処理しなければならないのか、何か良い方法はないか。
- ・事業系ごみの内訳の調査
- ・生ごみをエネルギー化する施設を設けるか？